

学校だより 9月号



寺尾小だより



<学校教育目標>「自ら進んで 学ぶ子 仲よくする子 きたえる子」

川越市立寺尾小学校

<9月の生活目標>「規則正しい生活をしよう 時間を守ろう」

令和3年8月30日(月)

川越市寺尾979-2 TEL 049-245-9555 FAX 049-240-1765 E-mail:teraosho@city.kawagoe.saitama.jp

目標をもって学校生活を過ごそう ～With コロナの中での2学期スタートです。～

校長 長澤 誠

コロナウイルスの感染状況が拡大したため、地区別の分散登校措置を実施しますが、静かだった校舎内に子供達の元気なあいさつと明るい笑顔が戻ってきました。特に大きな事故なく2学期が迎えられたことにあらためて保護者・地域の皆様に感謝申し上げます。2学期には、なかよしカーニバルや音楽会、持久走大会など、たくさんの学校行事が予定されています。また校外学習等で見学や体験を予定しています。引き続き、感染症対策に十分配慮しながら、教育効果を最大限に高めること、そして何より子供達にとって良き思い出となるように全教職員で取り組んで参ります。1点だけご家庭へのお願いです。体調がすぐれないときは休むこと、さらには、同居家族に体調不良者がいる場合、“楽しみにしていた行事だから”、“本人は症状がないから”とって参加させるよりも、登校を控えることをお願いします。終息が見込めず、先が見通せない状況ゆえに、感染を広めない意識が大切だと思います。なお、予定されている行事につきましては、感染状況により実施できない(中止または延期)可能性がありますことをご了承ください。

さて、2学期を充実させるためには、一人一人が目標をもって生活することが大切です。読書やテレビ視聴、映画鑑賞など、何かをきっかけに、あのようなことをしてみたい、あの人のようにになりたい…それが目標の始まりなのではないかと思えます。どんなに小さなことでも、子供達が「やってみたいなあ…」、「なってみたいなあ…」と思ったら、それが新たな成長の始まりです。大人達(私達教員も含めて)は、にっこり笑って「がんばって」「やっごらん」「応援するよ」と伝えたいものです。その時、子供達の心に目標ができると思えます。

また、子供達に目標をもたせるためには、子供達との会話が大切です。ついつい、忙しくなると、子供達の声も聴かず、「後でね」と終わりにしてしまうことが多々あります。意識しないと、つい後回しになってしまいます。時には時間をつくりながら、楽しく、子供達と2学期の目標について『会話』をしてください。きっと顔が変わってくると思えます。

9月1日は「防災の日」です。

9月1日は、「防災の日」です。1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災を忘れず、国民一人一人が災害についての知識を深め、これに対応する心構えを準備しようと制定されました。あらためて災害対策について話し合ってください。参考までに資料を載せます。

○留守番中の子供達を守るために事前にしておきたいこと(参考資料:セコムIS研究所)

- ①「テーブルの下にもぐり、テーブルの脚をしっかりつかむ」「座布団やクッションで頭を守る」など、地震発生時の対応を伝える。
- ②親子で避難場所を確認する。
- ③親の携帯電話や勤務先、祖父母の電話番号、メールアドレスなどを一覧にして、分かりやすい場所に掲示する。
- ④通信網が遮断された時のために、近所の知人らに子供が留守番をしていることを伝え、「避難する時には声をかけて」とお願いしておく。
- ⑤懐中電灯や簡単な食料を用意し、分かりやすいところに置いておく。

※地震発生時の対応 避難場所や連絡先の確認 近所の知人への声かけ 懐中電灯や簡単な食料の用意